

GE Healthcare

# LOGIQ V5 Expert

Answer for Internal medicine



# いい診療への、 よりよいアンサー。

日々、地域の健康・診療を支える開業医の皆さまへ。

高齢化により、今後ますます増えていく患者さんのためにいい診療を、いかにスピーディにお届けできるか？

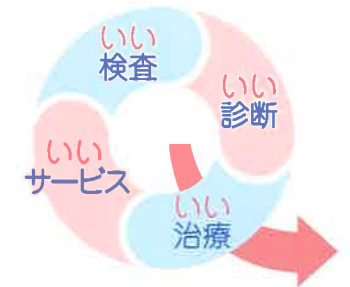
地域に暮らす方々のQOL向上をどれだけ支えることができるか？

そんな先生の思いを叶えるために、この超音波装置は生まれました。

いま、目の前にある様々なハードルを一つひとつ取り除き、地域医療の次なる指針を切り拓く。

そのための、よりよい解決策を先生方のすぐそばに。

先生にとって  
ハードルは何ですか？



肝臓



甲状腺



心臓



頸動脈カラードブラ



頸動脈パルスドブラ

# LOGIQ V5 Expert

Answer for Internal medicine

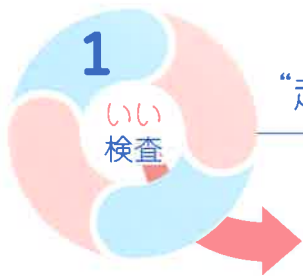
見やすい 19インチ  
大型モニター

安心の 5年保証  
付き(本体)

※記録器、プローブは含まれません。



心臓カラードブラ



“超音波検査における最大のハードルは？”

—— 回答：  スキャンや操作の難しさ

Answer:1

# スキャンナビゲーション

走査方法はもちろん、的確なスキャン手順まで装置本体がサポート。

患者さんを待たせることなくスムーズな検査を行うため、LOGIQ V5 では、患者登録からプローブ/プリセット選択までひとつの画面で容易に行えるほか、スキャン方法や手順を本体画面上で参照しながら、的確な検査を行えます。

アニメーション チュートリアル



サンプル画像

実際のスキャン画像



必要な  
スキャン項目



必要な  
操作モード



コメントの  
自動入力

## Scan Coach(スキャンコーチ)

観察したいターゲットに応じて、わかりやすいアニメーションでスキャン方法を解説。手本となるサンプル画像と実際のスキャン画像を比較参照しながら検査を行うことができます。

## Scan Assistant(スキャンアシスタント)

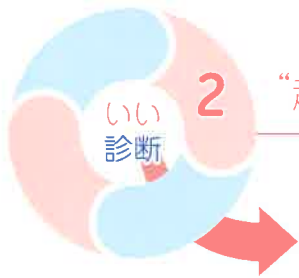
煩雑なスキャン手順を解りやすくアシスト。通常に比べキー操作が圧倒的に少なく検査時間を大幅に短縮可能。反復性ストレス障害防止の面でも明確なメリットが報告されています。\*当社調べ(第三者評価者による検証に基づいています。)

Scan Assistant使用時

キー操作 最大 87%削減\*

検査時間 最大 63%削減\*

\* 当社従来品比、当社調べ。



## 2 “超音波装置に対して最も重要視するのは？”

—— 回答：  イメージクオリティ

Answer:2

# シンプルイメージング

## コンパクトマシンの域を超えた高画質。同時4音線、ハーモニックイメージング。

GEコンパクトマシンでは初となる、同時4音線受信を採用。ひとつの送信ビームから同時に4つの音線を受信するため、従来の2音線受信と比較して、時間分解能・空間分解能が約2倍向上。その他にも、多彩な機能を盛りこんでいます。

### ハーモニックイメージング

ノイズを大幅に低減しながら、追従性がよく、コントラスト分解能の高い画像を実現。広帯域のハーモニック成分を画像化する、GE独自のテクノロジーです。



肝腎コントラスト



胆嚢



甲状腺

### SRI(スペックルリダクションイメージング)

スペックルノイズを抑制し、境界と組織の形状を識別。フレームレートを損ねずに、コントラスト分解能を向上する、リアルタイム画像解析処理技術です。腹部、表在、血管と、検査領域を問わず高い有用性を発揮します。



SRI OFF



SRI ON

### CrossXBeam™(クロスビーム)

最大7つの異なる角度から超音波ビームを放射し、取得した情報をリアルタイム合成・画像化する技術です。ターゲットとなる組織の境界や構造が鮮明に描出され、コントラスト分解能が向上するため、疾患をより発見しやすくなります。



Fundamental



With CrossXBeam



3Sc-RSプローブ  
医療機器承認番号  
223AB8Z00127000号

4C-RSプローブ  
医療機器承認番号  
21700B2V00451000号



L6-12-RSプローブ  
医療機器承認番号  
226AB8Z00080000号

### バーチャルコンベックス

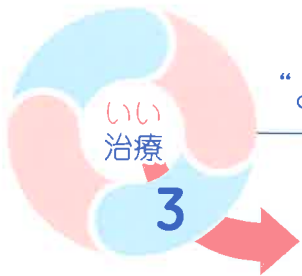
台形状のイメージ表示により、広視野を実現。セクタプローブ利用時でも体表近傍のブラインド領域が少なくなり、肋間走査などでも威力を発揮します。



甲状腺



甲状腺



“よりよい治療へとつなげるために不可欠なのは？”

回答：  簡易な解析ツール

Answer : 3

# かんたん！解析ツール

**読影・診断の効率を、数々のオート解析・診断機能がサポート。**

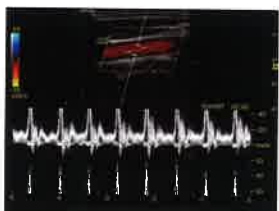
よりよい治療へと患者さんを導くために、いかに早い段階で正確な診断を下し、総合医療へとつなぐことができるか。この重要な役割をサポートするため、シンプルな操作で測定・解析が行える、多彩なオートツールをご用意しました。



ATO OFF



ATO ON



ASO OFF

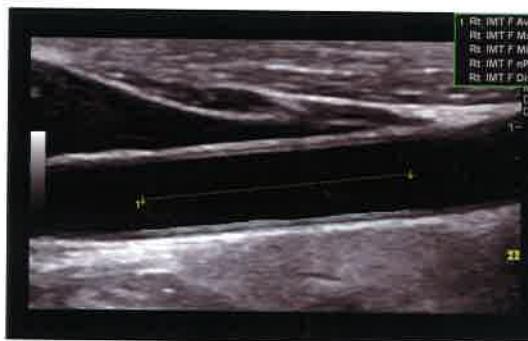


ASO ON

## 自動調整機能(Bモード / パルスドプラ)

ATO (Automatic Tissue Optimization) により、Bモード画像をワンタッチで簡単に最適化。鮮明な画像上でオートIMTなどの自動計測機能も正確に実行できます。

また、ASO (Auto Spectrum Optimization) を利用すれば、パルスドプラの波形も最適化。ドブラ自動計測機能との併用で検査を大幅に効率化できます。



## オートIMT

頸動脈検査においてIMTの始点・終点を決めるだけで、Max/Min/Avg IMTやSD(標準偏差値)を演算表示。冠動脈疾患の指標となる「ばらつき」を簡単に把握できます。



## アナトミカルMモード

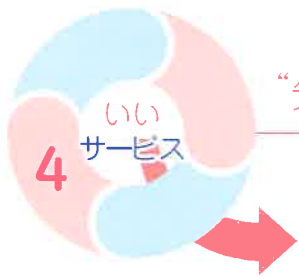
体位変換が困難な方や、斜めに描出された心臓でも、任意方向にカーソルを設定することで、音線方向に制限されないMモードを描出できます。



## ドブラ自動計測機能

本機能は、スキャン中およびフリーズ後に、ドブラ波形を自動トレースし、各種計測項目が表示されます。計測可能項目は、PS, ED, PI, RI, Volume Flowなどをはじめ、計14項目が計測可能。よりよい治療へつなげる検査に、使える機能となっております。





“先生にとって理想的な医療サービスとは？”

回答：スピードアクセス

Answer : 4

# コンパクト & エコノミー

患者さんを待たせない、即座に検査をスタートできる、そのために。

外来に患者さんを待たせてしまうことが最大のストレス…。数多くの先生方よりそんな声をいただきます。  
LOGIQ V5 は数々の工夫により、こうした声にお応えし、よりより医療サービスの提供に貢献します。



お客様ごとに登録ができるボタン  
日常検査をスムーズに行うために、ボディーマーク、コメント、計測項目をキーボードに事前登録することができます。  
Q~P ボディーマークを登録  
A~ コメントを登録  
Z~/ 計測項目を登録

患者さんの傍に簡単アクセス。  
省スペース・経済性を見つめたコンパクト設計。

GE コンソール型超音波初

約65%削減\*

約65%削減\*

約48kg 最大電力300VA

● モニタ  
19インチ

約40%削減\*

● ボディサイズ  
W430×H1415×D630 (mm)

\*当社従来品と当社調べ。

## シンプル操作で登録・設定

Patient ボタンを押すだけで、患者登録も、プローブ/プリセット選択も、ひとつの画面で簡単に行えます。また、イメージパラメーターを好きな場所に配置し、使いやすくカスタマイズすることも可能です。

## My Trainer

操作方法を忘れてしまった…。機能をどう使えば？そんなとき、装置本体に組み込まれた日本語映像マニュアルが先生をサポートします。



画像とビデオ画像で操作を説明しています。

